

2026 年度

学校推薦型選抜 指定校制推薦入学募集要項

当初予定していた入学試験実施方法等に変更が生じた場合は、本学公式 Web サイトにて随時公表いたしますので、出願にあたっては必ず本学公式 Web サイトにて最新情報をご確認ください。



経済学部 人文学部 社会学部 国際教養学部

目次

1 アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)	3
2 募集人員	8
3 出願期間・選考等の日程	8
4 被推薦者の資格及び選考方法	8
5 入学検定料	9
6 出願の流れ	10
7 出願に必要な書類の作成及び郵送	12
8 入学手続	13
9 2026年度 授業料等納付金	13
10 その他	14
11 個人情報の取扱いについて	15

1 アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)

■ 大学

武蔵大学は、学園建学の「三理想」に基づき、大学の「教育の基本目標」を定め、これらをもとに各学部の人材養成の目的と教育研究上の目的を定めています。こうした本学の教育理念や教育目標を十分に理解し、グローバルリーダーとして成長しようとする意欲がある次のような人を受け入れます。

1. 本学での学修に必要な学力を有している人(知識・技能・思考力・判断力・表現力・発信力)
2. 幅広い知識、専門的な知識、深い教養、課題解決力を身につけようとする意欲がある人(知識・教養・技能)
3. 基礎的な論理的思考力・判断力、さらに課題発見・解決に必要とされる十分な知識を身につけようとする意欲がある人(思考力・判断力)
4. グローバルな思考力および異文化を理解するために必要な外国語能力を身につける意欲がある人(外国語運用能力・発信力・異文化理解)
5. 多様な人々の人権を尊重し、他者と協働して社会に貢献しようとする意欲がある人(対話力・協働性)
6. ゼミナール等で主体的に課題を発見し、探究した内容を広く社会に発信・表現する意欲がある人(主体性・発信力・表現力)

多様な形態による入学試験によって、本学での学修に必要な基本的な学力や学ぶ意欲などを多面的に評価します。具体的な内容については、各学部・学科のアドミッション・ポリシーで定めます。

○学校推薦型選抜(指定校制推薦入学)の入学者受入れ方針

学校推薦型選抜(指定校制推薦入学)では、以下のような点を評価します。

- ① 本学が指定する高等学校等で推薦を受けた生徒に対し、書類審査によって本学での学修に必要な学力、即ち、知識・技能・思考力・判断力や基礎的な外国語運用能力、志望学科等において自身の学びを深める意欲等を評価します。
- ② 小論文等により知識・技能・教養に加え、論理的思考力・表現力・発信力や課題発見力等を評価します。
- ③ 面接・プレゼンテーション等により主体性・対話力・協働性や志望学科等において自身の学びを深める意欲等を評価します。

■ 経済学部

経済学部は、学園建学の「三理想」、全学の「教育の基本目標」並びに全学の3ポリシーに基づき、独自の教育上の目的や人材養成の目的を定めています。即ち、自然科学、人文科学、社会科学の幅広い知識、深い教養を身につけ、専門的な知識を有機的に結びつける能力があり、社会に貢献しようとする意欲を強くもって行動できる人物を育成することが人材養成の目的です。そのうえで経済学部は、次のような入学者受け入れの方針を具体的に定めています。

○求める人物像

【経済学部共通】

1. 経済学部全体および入学希望学科のアドミッション・ポリシー、ディプロマ・ポリシー、そしてカリキュラム・ポリシーをよく理解し、本学部が設定した教育内容を学ぼうとする明確な意志をもっている人
2. わが国および世界の経済や金融、および企業等の経営に興味をもち、主体的に研究課題を見つけ出し、解決に必要な情報等を自ら調べ、調べたことを基に自ら考え抜き、他者と協力しながら、明確な結論を導くことができる人
3. 少人数制のゼミナールで、知識・技能、思考力・判断力、主体性・発信力・表現力を身につけたい人

【経済学科】

1. 勉学意欲と基礎的な学力を備え、国内外の現代的問題とくに経済の動向や財政問題に強い関心のある人
2. 日本と世界の経済の歩みを歴史的にとらえることに関心のある人

【経営学科】

1. 勉学に取り組む真剣な態度と基礎的な学力を備え、国内外の現代的諸問題とくに企業の動向や経営のあり方に強い関心のある人
2. 経営学と結びついた情報コミュニケーション技術や情報教育に強い関心のある人
3. 会計の基本的な仕組みから、隣接する分野(経済学、法律、ファイナンスなど)への応用まで、積み上げ方式でじっくり学びたい人

【金融学科】

1. 真剣に学業に取り組む姿勢と基礎的な学力を備え、現代の諸問題とくに金融・ファイナンスの分野に強い関心のある人
2. ファイナンス関係の知識と技能を身につけ、各種の資格を取得して卒業後の職業生活に活かしたいと願う人

○学校推薦型選抜(指定校制推薦入学)の受入方針

経済学、経営学、金融学に強い関心を持ち、本学部を第一志望とし、高等学校等での学業成績が優秀かつ人物面でも優れた人を受け入れます。

出願書類、小論文、面接により、基礎学力や入学後の学修の意欲、思考力、表現力、判断力を、面接では主体性、協調性等を評価します。

■ 人文学部

人文学部は、学園建学の「三理想」、全学の「教育の基本目標」並びに全学の3ポリシーに基づき、大学設置基準が求める教育研究上の目的と人材養成の目的を以下のように定めています。即ち、幅広い識見、深い教養、言語能力及び国際感覚を培い、人文学の各分野における専門的知識と応用力を修得させることが教育研究上の目的であり、これを踏まえて現代的な課題の解決に向けて真摯に取り組む人物を育成することに人材養成の目的があります。そのうえで人文学部は、次のような入学者受け入れ方針を具体的に定めています。

○求める人物像

【人文学部共通】

1. 高等学校等での学習に真剣に取り組む、基礎的な知識・技能、思考力、判断力、表現力を身につけ、主体性と協調性を備えていて、各学科のアドミッション・ポリシーをよく理解したうえで入学を強く希望する人
2. グローバル市民の自覚をもって自文化と異文化を深く理解する意欲のある人。特定の地域およびその地域の言語を集中的に学んで身につける一方、世界の諸地域の文化的多様性に目を向け、多言語・多文化学習を志す人
3. 主体的に研究課題を選び出し、自ら調べて考え抜き、他者と協力し、研究の分担を決めて自分の役割を果たす姿勢のある人。具体的には、少人数制のゼミナール、実習、卒業論文に能動的に取り組む、単独で深く学ぶ姿勢、協調と協働の精神、そしてリーダーシップを総合的に身につけたい人
4. 対話や討論を行いながら研究を推進し、現地調査も積極的に行うなかで明確な結論を導き出し、それらを文書および口頭で、現代的なツールを用いて効果的に表現し、発信する力を身につけたい人
5. グローバル・チャレンジ(GC)の各外国語プログラムに関しては、各外国語をさらに掘り下げて理解し、語学研修や留学を通じて当該地域の文化に関する知見を深め、その外国語を使って卒業論文を執筆する意欲のある人
6. グローバル・ヒューマニティーズ(GH)については、各学科での専門的な学びを土台としつつ、地域別の視野を超えた人文学全体の立場から物事を批判的に捉え直し、他学科の学生との意見交換を通じてさらに見識を深め、その成果を洗練された日本語や外国語の卒業論文としてまとめようという意欲のある人
7. 日本語教員プログラムについては、諸外国の人々に日本語を教えるなかで国際協力・国際親善の推進に寄与する意欲のある人

【英語英米文化学科】

1. 「英語・英語教育」「文学・芸術・メディア」「歴史・社会・思想」「交流文化・観光」の4領域を中心として、イギリス・アメリカをはじめとする英語圏の文化に強い関心をもつ人
2. 英語を集中的に学んでコミュニケーション能力を高め、海外留学に挑戦し、グローバル化する21世紀の世界において活躍できる実践力を身につけ、将来、英語を使う仕事に就きたいと願う人

【ヨーロッパ文化学科】

1. 「言語と文学」「芸術と生活」「歴史と思想」「環境と社会」の4領域を中心として、ヨーロッパ世界の文化に強い関心をもつ人
2. 英語だけでなくドイツ語やフランス語を集中的に学び、国際的なコミュニケーション能力を身につけ、海外留学に挑戦し、グローバル化する21世紀の世界において活躍できる実践力を磨き、将来、社会人として日本とヨーロッパの交流の担い手になる意志のある人。GC ドイツ語プログラム、フランス語プログラム、英語プログラムに関しては、高度かつ集中的な語学教育を受け、留学をはじめとする国際交流に能動的に取り組み、当該言語での口頭発表や論文執筆などにも挑戦したい人

【日本・東アジア文化学科】

1. 「ことば・文学・思想」「芸術・身体・環境」「歴史・民俗・宗教」の3領域を中心として、日本および東アジアの歴史と文化に強い関心をもつ人
2. 英語だけでなく中国語や韓国・朝鮮語を集中的に学び、国際的なコミュニケーション能力を身につけ、海外留学に挑戦し、グローバル化する21世紀の世界において活躍できる実践力を磨き、将来、社会人として国際的に活躍したいと願う人。GC 中国語プログラム、韓国・朝鮮語プログラム、英語プログラムに関しては、高度かつ集中的な語学教育を受け、留学をはじめとする国際交流に能動的に取り組み、当該言語での口頭発表や論文執筆などにも挑戦したい人

○学校推薦型選抜(指定校制推薦入学)の受入方針

本学部を第一志望とし、その教育内容を十分に理解し、学業成績が優秀で人物面でも優れた人を受け入れます。とくに豊かな読書経験をもっていることが望まれます。課外活動において取めた顕著な成果を重視する場合があります。

出願書類、小論文、面接により、基礎学力、目的意識、意欲等に関して総合的に評価します。

出願書類、小論文ではおもに知識・技能、思考力、判断力、表現力を、面接ではそれらの力だけでなく主体性や協調性も評価します。

■ 社会学部

学園建学の「三理想」と「教育の基本目標」、さらに、本学の3ポリシーを理解し、これを学ぼうとする明確な意志があり、高等学校等までの学習の成果として、社会で起こっているさまざまな現象や事象、人間の行動や意識等に対して興味・関心を持ち、社会学部で学ぶに十分な学力と学修態度・学修習慣を身につけていることを入学者受け入れの基本的な条件とします。

○求める人物像

【社会学部共通】

1. 社会のあり方や人間の行動等を学ぶ上で必要となる基礎学力を修得した人(知識・教養・技能)
2. 社会で起こっているさまざまな現象や事象に対して興味・関心を持ち、主体的に行動することができる人(主体性・協働性) また、異なる価値観や文化、性別など多様な人々と良好な関係を築き、協働することができる人(主体性・協働性)
3. 社会で起こっているさまざまな現象や事象の中から課題を見出し、その原因や解決方法について、自ら情報を収集し、的確な対応、判断ができる人(思考力・判断力・表現力)
4. 他者の考えや主張を理解するとともに、自分の意見を述べたり表現したりすることができる人(思考力・判断力・表現力・発信力)

【社会学科】

社会学科では、社会のあり方や人間の行動を学ぶにたる基礎学力をもつ学生を受け入れます(知識・教養・技能)。事象や問題・課題を、人間と社会との関係性という視点から考察するとともに、社会的問題を発見しその理解や解決の道すじについて自ら情報やデータを収集・分析することができる人の入学を期待しています(思考力・判断力・表現力)。また、さまざまな視点から新しい社会のあり方を構想しようとする意欲をもち、異なる価値観を持つ多様な人々と協働できる人を求めています(主体性・協働性)。

【メディア社会学科】

メディア社会学科では、社会のあり方や人間の行動を学ぶにたる基礎学力をもつ人を受け入れます(知識・教養・技能)。社会で起こっているさまざまな事象に関心をもち、情報を収集して、自らの見解をまとめて表現することができる人の入学を期待しています(思考力・判断力・表現力・発信力)。また、メディア情報を分析して読み解くと同時に、その成果を、異なる価値観を持つ多様な人々と協働しながら、情報コンテンツとして地域社会やグローバルな世界に向かって発信しようとする意欲のある人を求めています(主体性・協働性)。

【グローバル・データサイエンス(GDS)コース】

学部共通のグローバル・データサイエンス(GDS)コースでは、国際化に対応できる語学力を修得するための基礎となる英語力、これからの社会で必要とされる社会調査の方法論や情報活用スキル、データサイエンスの修得の基礎となる数学の基礎的知識をもった人を受け入れます(知識・教養・技能)。グローバルな視点で、社会問題の存在に気づき、それについての情報を収集し、自分の見解をまとめその表明ができる人の入学を期待しています(思考力・判断力・表現力・発信力)。また、国内外の社会的問題をデータにもとづいて科学的に分析し、その成果を日本語のみならず英語等の外国語で発信したいという意欲をもって、異なる観点をもつ人と協働できる人を求めています(主体性・協働性)。

○学校推薦型選抜(指定校制推薦入学)の受入方針

社会学、メディア研究に強い関心をもち、高等学校における十分な学習成果および学習意欲・学習習慣を有している生徒で、入学後も主体的・積極的に学び、ゼミナール等でリーダー的役割を担うことが可能な生徒を受け入れます。

出願書類、小論文では、知識・技能、思考力、判断力、表現力を、プレゼンテーション、面接では、主体性、協働性を含めた学力の3要素すべてについて総合的に評価します。

また、GDS コース希望者については、英語、数学の成績が優秀な生徒を受け入れます。

■ 国際教養学部

国際教養学部は、学園建学の「三理想」、全学の「教育の基本目標」並びに全学の3ポリシーに基づき、独自の教育研究上の目的や人材養成の目的を定めています。即ち、リベラルアーツ&サイエンスの精神に則った幅広い教養と深い専門知識に基づくグローバル化した社会への理解、高度な英語コミュニケーション力を涵養することが人材養成の目的です。そのうえで国際教養学部は、次のような入学者受け入れ方針を具体的に定めています。

○求める人物像

1. 高等学校等での学習に真剣に取り組み、基礎的な知識・技能・思考力・判断力・表現力・発信力を身につけ、主体性と協働性を備えていて、各専攻のアドミッション・ポリシーをよく理解したうえで入学を強く希望する人
2. 概ね、CEFR の B1 レベル以上に相当する高度な英語運用能力を有する人
3. グローバル化した社会の諸問題を深く理解し、グローバルリーダーを目指す志のある人。異文化理解と多様性に関心を持ち、他者尊重の態度を身につけることに意欲がある人
4. 自主的に知的関心を深め、本学の建学の三理想である「自調自考」を実践するとともに、ゼミナール等の協働が求められる学びの場においては、協調の精神をもって積極的に参加する意欲がある人
5. グローバル化した社会において活躍できる実践力を身につけ、大学院への進学、国際機関やグローバル企業への就職を志し、グローバルな問題への対応や交渉に携わりたいと願う人

【国際教養学科】

[経済経営学専攻]

1. 幅広い教養や高度な英語コミュニケーション力に加えて、経済・経営学分野の深い専門知識や統計的手法も兼ね備えたグローバルリーダーとして国内外で活躍することを願う人
2. ロンドン大学とのパラレル・ディグリー・プログラム(PDP)の履修や協定留学等を通じて高度な問題を英語で議論する能力を身につけたいと願う人

[グローバルスタディーズ専攻]

1. Global Relations, Global Communication Studies, Global Cultural Studies の3分野を中心として、国際関係、グローバル化した社会におけるコミュニケーション、現代社会、世界の多様な文化と社会に目を向ける分野横断的文化研究に強い関心をもつ人
2. 本専攻の英語学習カリキュラムによって、研究のために必要なアカデミック・イングリッシュを身につけ、海外留学に挑戦したいと願う人

○学校推薦型選抜(指定校制推薦入学)の受入方針

- ① 本学が指定する高等学校等で推薦を受けた生徒に対し、書類審査によって本学での学修に必要な学力、即ち、知識・技能・思考力・判断力や基礎的な英語運用能力等を評価します。
- ② 書類審査、小論文、学力試験等によって本学での学修に必要な学力、即ち、知識・技能・思考力・判断力や英語運用能力等を評価します。
- ③ 出願書類、面接等により主体性、協働性、対話力や学修意欲等を評価します。

<参考>

・建学の理念と教育の基本目標

<https://www.musashi.ac.jp/about/philosophy.html>

・グローバル教育方針

<https://www.musashi.ac.jp/about/policy/global.html>

・教育研究上の目的

<https://www.musashi.ac.jp/about/disclosure/purpose.html>

・ディプロマ・ポリシー(学位授与の方針)

https://www.musashi.ac.jp/about/disclosure/evaluation/diploma_policy.html

・カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針)

https://www.musashi.ac.jp/about/disclosure/class/curriculum_policy.html

・アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)

https://www.musashi.ac.jp/about/disclosure/student/admission_policy.html

2 募集人員

学部	学科・専攻	募集人員	学部合計	
経済	経済学科	32	89名※	
	経営学科	32		
	金融学科	25		
人文	英語英米文化学科	25	73名	
	ヨーロッパ文化学科	24		
	日本・東アジア文化学科	24		
社会	社会学科	38	70名	
	メディア社会学科	32		
国際教養	国際教養学科	経済経営学専攻	5	8名
		グローバルスタディーズ専攻	3	

※全国商業高等学校長協会推薦入学を含む募集人員です。

3 出願期間・選考等の日程

項目	日程
事前準備(本学公式 Web サイトから必要書類ダウンロードと書類作成)	2025年6月2日(月)～
Web 出願登録、入学検定料納付 ※志願者がインターネットを利用して出願登録	2025年10月20日(月)～11月10日(月)
出願期間(出願書類受付期間)	2025年11月1日(土)～11月10日(月)消印有効
選考日	2025年11月23日(日)
合否通知	2025年12月1日(月) ①Web 出願サイトのマイページに通知、②学校長及び本人宛に発送
第一次入学手続期間	2025年12月1日(月)～12月8日(月)
第二次入学手続期間	2026年2月28日(土)～3月11日(水)消印有効

4 被推薦者の資格及び選考方法

詳細は、同封しております別紙 **被推薦者の資格及び選考方法** を参照してください。

下記3項目の内容は、推薦枠により異なります。

- ・被推薦者の資格
- ・選考方法
- ・推薦入学制度の趣旨に基づく学業成績等の高等学校等への通知に対する同意

5 入学検定料

(1)納付期間:2025年10月20日(月)~11月10日(月)

※上記期間中に入学検定料が納付されても、出願書類が期間内に本学に到着しない場合は受験できません。

※一旦納付された入学検定料は、本学において受験資格がないと判断した場合を除き、返還いたしません。

(2)入学検定料:35,000円

(3)納付方法:

Web 出願登録時に案内に従って入学検定料を納付してください。「クレジットカード」「コンビニエンスストア」「ペイジー対応銀行 ATM」をご利用ください。詳細は以下を確認してください。

<入学検定料の納付方法>

(1) クレジットカードでのお支払い

出願内容の登録時に選択し、お支払いができます。

[ご利用可能なクレジットカード] VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club

(2) コンビニ決済でのお支払い

検定料支払画面よりコンビニエンスストアを選択し内容確認の後、入学検定料をお支払いください。

<各種コンビニエンスストアの決済方法>

コンビニエンスストア名	決済方法
セブン-イレブン	お申込み完了後に表示される「インターネットショッピング払込票」を印刷してスタッフに渡すか、「払込票番号(13桁)」をスタッフに伝えて、代金をお支払いください。
ファミリーマート	店頭のマルチコピー機から「代金」支払いボタンを選択し、「お支払受付番号(6桁)」と「電話番号」等を入力してください。マルチコピー機より出力される「申込券」を持って、レジにて代金をお支払いください。
ローソン・ミニストップ	店頭の Loppi 画面から「各種番号をお持ちの方」を選択し、「お支払受付番号(6桁)」と申込時に登録した「電話番号」等を入力ください。Loppi から出力される「申込券」を持って、レジにてお支払いください。
デイリーヤマザキ・ヤマザキデイリーストア	お支払内容画面の「オンライン決済番号(11桁)」をスタッフに提示するか、または「オンライン決済」と告げ、オンライン決済番号を伝えます。その後、レジにてお支払いください。
セイコーマート	店頭レジにて「インターネット支払いバーコード」をスタッフに提示するか、「インターネット支払い」とお伝えいただきレジの画面に「お支払い受付番号」と申込時に登録した「電話番号」等を入力し、お支払いください。

※詳細のご確認は決済代行サービス(<https://www.veritrans.co.jp/payment/cvs.html>)の説明を参照してください。

(3) ペイジー対応銀行 ATM でのお支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行 ATM にて画面の指示に従って操作し、お支払いください。

(4) 決済手数料について

入学検定料の他に決済手数料が必要です。

決済手段	入学検定料	決済手数料(税込)
・クレジットカード ・コンビニエンスストア ・ペイジー対応銀行 ATM	35,000円	990円

6 出願の流れ

事前準備 本学公式 Web サイトから必要書類ダウンロードと作成等 ※6月2日以降いつでも作成可能

(1) 6月2日以降、出願に必要な書類をダウンロードして事前に作成してください。

本学公式 Web サイト(<https://www.musashi.ac.jp>)>入試情報>学校推薦型選抜指定校推薦入学

- ・ダウンロード時に必要なパスワードは別紙「被推薦者の資格及び選考方法」に記載されています。
- ・出願する学科専攻や入試型(I種、II種等)によって必要な書類が異なりますので注意してください。
- ・推薦書は高校の先生等による Word 等での入力も可能です。印刷後に推薦者の署名捺印及び学校長印をお願いいたします。

(2) Web 出願にあたり、メールアドレスを用いたアカウント作成が必須です。出願申込前にメールアドレスをご用意ください。

- ・アカウントは1人につき1アカウントです。複数アカウントの作成をしないでください。
- ・Web 志願票をプリントアウト(A4印刷)するため、パソコンで使用できるメールアドレスが望ましいです。
- ・ドメイン指定受信を設定している場合は「@smoothpathonline.jp」からのメールが受信できるようにあらかじめ設定してください。
- ・このメールアドレスは、入学手続きが完了するまで必要になります。

Step.1 アカウントの作成(初回のみ) 10月20日(月)より登録開始～11月10日(月)まで

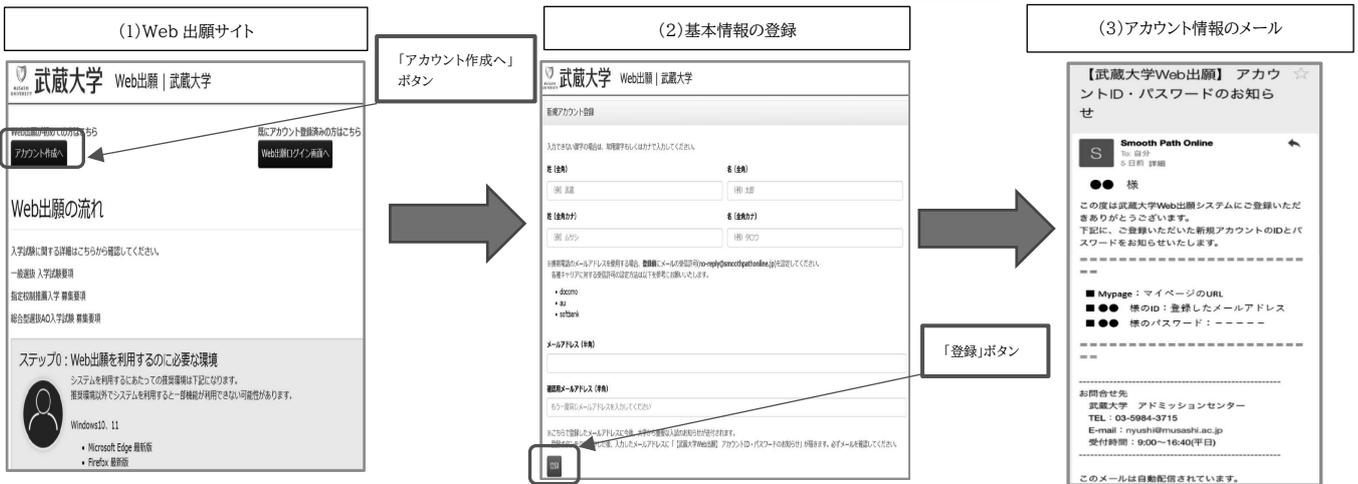
※下記イメージ画面(PCを利用した場合)も参照してください。実際の表示画面は、スマートフォンやPCの利用環境によって異なる場合があります。

(1) 次の Web 出願サイトの URL、もしくは二次元コードより「Web 出願サイト」にアクセスし、「アカウント作成へ」ボタンを押下してください。個人情報等に関する確認画面に進みますので、内容を確認のうえ「同意」ボタンを押下し基本情報の登録画面に進んでください。

Web 出願サイト(10月20日より登録可能) <https://www.smoothpathonline.jp/musashi>
※本学公式 Web サイトからもリンクしています。



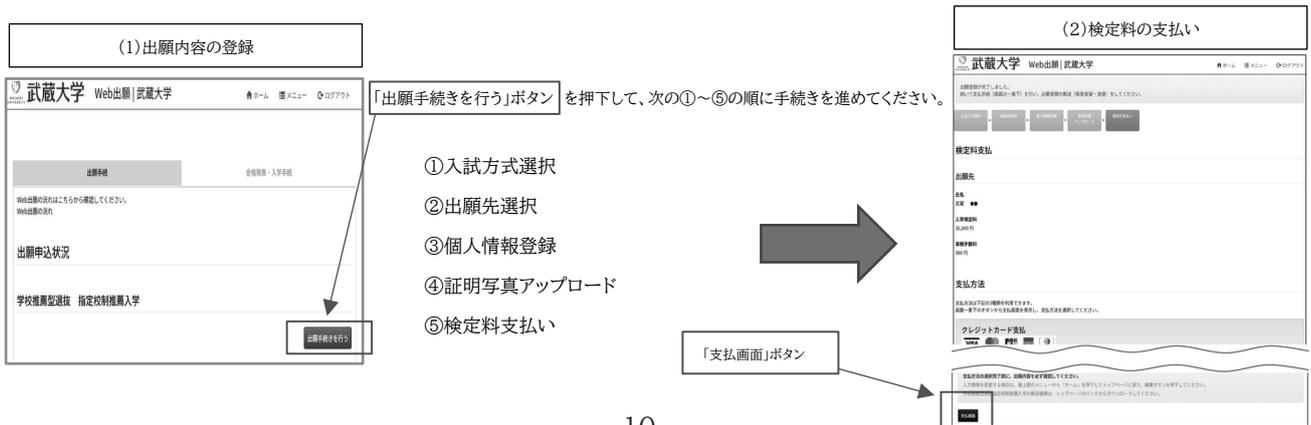
(2) 基本情報の登録画面で、情報を入力し「登録」ボタンを押下すると、登録メールアドレスにアカウント情報のお知らせメールを送信します。
(3) アカウント情報のお知らせメールに記載されている URL からマイページにアクセスして「Step.2」に進んでください。



Step.2 出願内容の登録

※下記イメージ画面(PCを利用した場合)も参照してください。実際の表示画面は、スマートフォンやPCの利用環境によって異なる場合があります。

(1) マイページにログインし、「出願手続きを行う」ボタンを押下して出願内容を入力し、検定料の支払い画面に進んでください。
・証明写真は、所定の規格に沿ってデータをご準備ください。規格は、Web 出願サイト又は写真アップロード画面で確認できます。
・アップロードした証明写真の画像は、写真を登録する際にトリミングなどの調整ができます。
(2) 出願内容に間違いがないことをよく確認してから、「支払画面」ボタンを押下して「Step.3」に進んでください。



7 出願に必要な書類の作成及び郵送

(1) 出願書類の作成

本学所定用紙は、6月2日以降いつでもダウンロードできますので事前に準備してください。

なお、本学所定用紙はA4サイズ片面で印刷してください。

本学所定用紙 ダウンロード	本学公式 Web サイト(https://www.musashi.ac.jp) > 入試情報 > 学校推薦型選抜指定校制推薦入学
------------------	---

※ダウンロード時に必要なパスワードは別紙 **被推薦者の資格及び選考方法** に記載されています。

全員必須
① Web 志願票 出願登録をしてマイページから印刷してください。
② 身上記録 [本学所定用紙] 本学公式 Web サイトからダウンロードし、手書きで記入してください。
③ 調査書 厳封されたものを提出してください。開封されたものは無効です。
④ 推薦書 [本学所定用紙] 本学公式 Web サイトからダウンロードして記入してください。 高校の先生等による Word 等での入力も可能です。その場合は、印刷した後に推薦者の署名捺印及び学校長印を押印してください。 ※経済学部は経済Ⅰ種、経済Ⅱ種、商業系、国際経済・経営コースの4種類の推薦書があります。 別紙 被推薦者の資格及び選考方法 を確認し、出願する入試型に合わせた推薦書を提出してください。 ※人文学部は人文Ⅰ種と人文Ⅱ種の 2 種類の推薦書があります。別紙 被推薦者の資格及び選考方法 を確認し、出願する入試型に合わせた推薦書を提出してください。 ※社会学部、国際教養学部は、学部共通の1種類の推薦書がありますので提出してください。

該当者のみ
① 課外活動取組状況確認書 [本学所定用紙] 〔 経済学部志願者のうち 被推薦者の資格及び選考方法 【入試型：経済Ⅱ種】(課外活動に真摯に) 取り組んだ者) で出願する方のみ 〕 本学公式 Web サイトからダウンロードして手書きで記入してください。
② 全国商業高等学校長協会推薦通知書の写し 〔 経済学部志願者のうち全国商業高等学校長協会推薦で出願する方のみ 〕
③ 出願資格を証明する書類(該当者のみ) 課外活動における成果が確認できるものや指定された資格・スコア等を取得していることを証明するもの等。詳細は、別紙 被推薦者の資格及び選考方法 を参照してください。 原則として、提出書類はA4サイズ・片面で、ホチキス留めやファイルには綴じずに提出してください。
④ 留学時の調査書もしくは成績証明書等 在学中に留学経験がある場合は提出してください。

(2) 出願書類の郵送

市販の角形2号封筒に必要な書類を入れ「宛先シート」(マイページから印刷)を貼りつけて、**郵便局の窓口**から「簡易書留・速達」で郵送してください。郵便ポストに投函した場合、簡易書留扱いになりませんので注意してください。

8 入学手続

合格者に対し、第一次入学手続、第二次入学手続の完了をもって入学が許可されます。詳細は「入学手続要項」を参照してください。

第一次入学手続	第二次入学手続
1.マイページから入学手続学科・専攻の選択 2.入学金の納付	1.授業料等納付金の納付 2.マイページから必要な情報の登録 3.入学手続書類郵送
2025年12月1日(月)～12月8日(月)	2026年2月28日(土)～3月11日(水) ※郵送は締切日当日消印有効(簡易書留)

※第二次入学手続完了後、推薦入学資格の取消しなどにより入学を取りやめることになった場合は、本学所定の「入学辞退届(納付金返還願)」(学校長印押印のもの)を2026年3月31日(必着)までに「簡易書留・速達」で郵送してください。入学金を除く「学費及び委託徴収諸会費」を返還いたします。ただし、提出された書類については、返却いたしません。

※入学辞退があった場合、当該高等学校等には次年度以降の推薦を依頼しないことがあります。

9 2026年度 授業料等納付金

2026年度授業料等納付金は未定のため、下記の2025年度納付金額を参考にしてください。合格通知の際に2026年度納付金額を通知します。

【参考】2025年度納付金

(経済学部、人文学部)

単位(円)

項目		春学期	秋学期	年額
一次手続時	入学金	240,000		240,000
二次手続時	学費	授業料	400,000	800,000
		維持費	160,000	320,000
		計	560,000	1,120,000
	委託徴収諸会費*	29,100		29,100
	合計	589,100	560,000	1,149,100
初年度納付金合計		829,100	560,000	1,389,100

(社会学部)

単位(円)

項目		春学期	秋学期	年額
一次手続時	入学金	240,000		240,000
二次手続時	学費	授業料	410,000	820,000
		維持費	160,000	320,000
		計	570,000	1,140,000
	委託徴収諸会費*	29,100		29,100
	合計	599,100	570,000	1,169,100
初年度納付金合計		839,100	570,000	1,409,100

・授業料には社会学部のカリキュラム上必要な調査や制作等に関連する費用を含みます。

・社会学部グローバル・データサイエンスコースは上記の学費のほかにコース指導料(年間60,000円/入学後)の納付が必要になります。

(国際教養学部)

単位(円)

項 目		春 学 期	秋 学 期	年 額	
一次手続時	入 学 金	240,000		240,000	
二次手続時	学 費	授 業 料	500,000	500,000	1,000,000
		維 持 費	160,000	160,000	320,000
		計	660,000	660,000	1,320,000
	委託徴収諸会費*	29,100		29,100	
	合 計	689,100	660,000	1,349,100	
初年度納付金合計		929,100	660,000	1,589,100	

・国際教養学部国際教養学科経済経営学専攻で PDP 履修者は、別途、ロンドン大学授業料と英語研修参加費用等の納付が必要になります。詳細は大学案内、大学公式 Web サイトを参照してください。

<全学部共通>

*委託徴収諸会費の内訳

父母の会費 6,000 円、学会費 2,700 円、学友会入会金(入学時のみ)4,000 円、
学友会年会費 6,000 円、新聞会費 400 円、同窓会準会員費(入学時分)10,000 円。

・授業料等納付金の納付は「全納(春学期/秋学期)」あるいは「分納(春学期)」より選択できます。

10 その他

- (1)電話・メール等での選考結果の問い合わせには応じられません。
- (2)推薦入学を許可された者については、所定の期間内に入学前教育としての課題の提出を求められます(英語課題の受講者負担は 5,000 円程度)。詳細は合格通知時に送付する「入学手続要項」をご確認ください。
- (3)出願書類に記載された氏名の漢字を、JIS 第一水準、JIS 第二水準の文字、カタカナに置き換えることがあります。
- (4)その他不明な点については、下記へお問い合わせください。

<武蔵大学アドミッションセンター>

- ・TEL:03-5984-3715(平日 9 時 00 分~16 時 40 分)
- ・本学公式 Web サイト「入試情報」のお問い合わせメールフォーム
- ・住所:〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1

11 個人情報の取扱いについて

本学では、出願者の個人情報については下記のとおり適切な管理をいたしておりますが、指定校制推薦入学出願者については、別紙 被推薦者の資格及び選考方法 に記載のとおり、入学後の成績状況等を必要に応じて出身高等学校等へ通知することに同意したものとみなします。

出願に際してお知らせいただいた住所、氏名、生年月日等の個人情報は、願書受付、面接等の実施、入学手続及びこれらに付随する業務を行うために利用します。これらの業務の一部を、武蔵大学が指定した業者に委託します。業務委託にあたり、委託先に対し、機密保持契約を結び必要かつ適切な管理を義務付けた上で、お知らせいただいた個人情報の必要な範囲を提供します。また、個人が特定されないように統計処理した情報を、武蔵大学における入学者選抜及び教育改善のための調査の資料として利用します。あらかじめご了承ください。

なお、出願書類については「学校法人根津育英会武蔵学園 個人情報保護規程」に基づき適切に管理いたします。詳細は、下記武蔵大学公式 Web サイトの「武蔵学園における個人情報の取扱い」をご確認ください。

<https://www.musashigakuen.jp/privacypolicy.html>

——— 教育・研究充実のための寄付金募集について ———

本学では、少人数教育の充実と研究体制の維持・発展のために、任意のご寄付をお願いしております。詳細につきましては、入学手続完了後に、改めてお知らせする予定でおりますが、その際には趣旨をご理解の上、ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

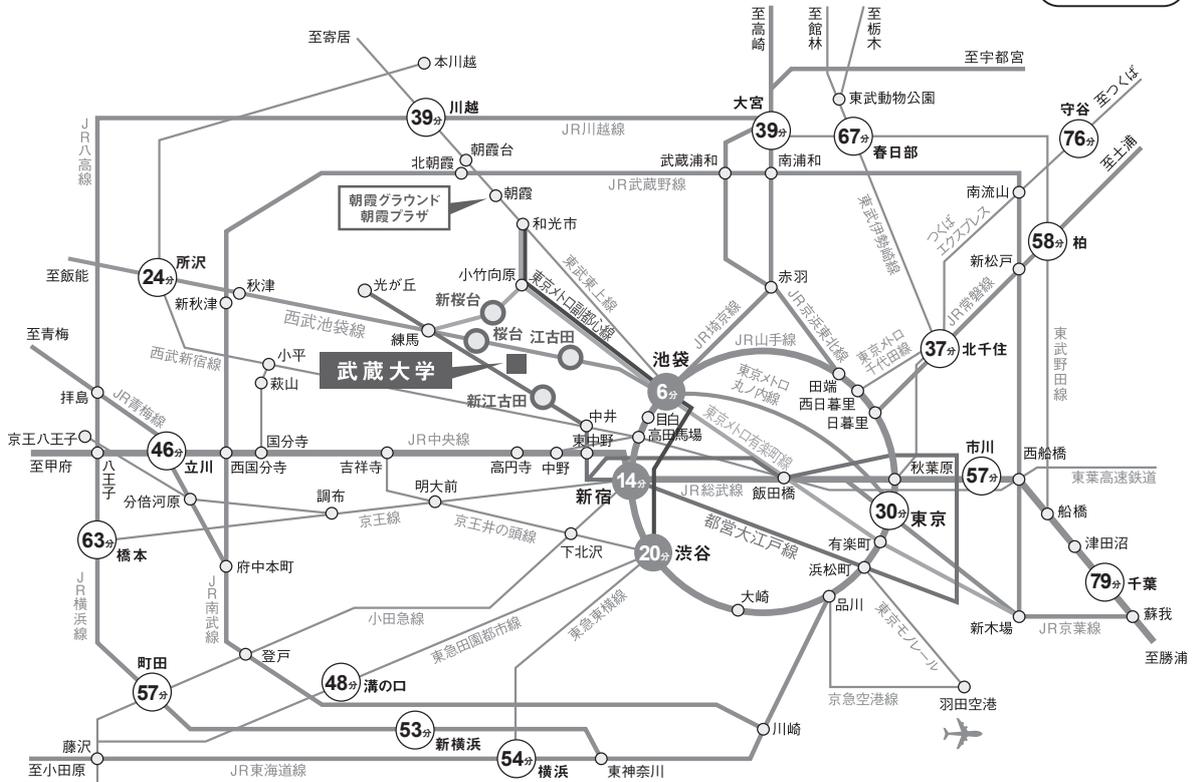
なお、募集開始時期は入学後(4月以降)となります。

アクセス

池袋から**6**分、新宿から**14**分、渋谷から**20**分。
4駅3路線が利用でき、アクセスも抜群です。

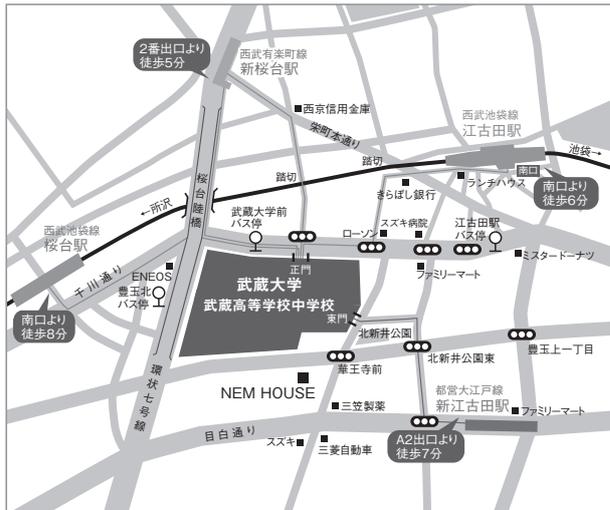
※部分の時間表示は乗車時間のみ。黒字は特別快速や急行等を利用し、乗換え時間を含んだ目安。

最寄り駅までの
おおよその
所要時間
(分)



■ 最寄り駅からのアクセス

それぞれの最寄り駅から徒歩約7分。都心からも、駅からも便利な好立地です。



■ 主要駅からのアクセス

電車を利用して

池袋駅	西武池袋線	江古田駅	徒歩 6分
	6分		※各駅停車にお乗りください。
新宿駅	都営大江戸線	新江古田駅	徒歩 7分
	14分		
渋谷駅	東京メトロ副都心線	新桜台駅	徒歩 5分
	20分		※小竹向原駅から西武有楽町線となります。
有楽町駅	東京メトロ有楽町線		
	29分		

バスを利用して

中野駅	関東バス (江古田駅行)	江古田駅	徒歩 5分
	31分		
高円寺駅	関東バス・国際興業バス (赤羽駅東口行/赤羽車庫行)	豊玉北	徒歩 5分
	10分		
目白駅	都営バス (練馬車庫行)	武蔵大学前	徒歩 0分
	17分		

武蔵大学アドミッションセンター

〒176-8534 東京都練馬区豊玉上1-26-1

Tel.03-5984-3715 FAX:03-5984-3874

www.musashi.ac.jp

